

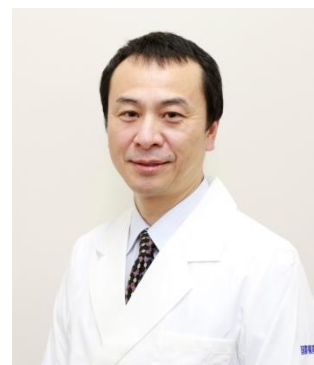
健康懇話会

日時：2026年10月8日（木）

15：00～16：00

講師：副院長・外科部長 佐藤道夫

会場：国際親善総合病院 新館棟 2階講堂



テーマ：がん検診のすすめ

近年の日本人のがん罹患率は約50%であり、2人に1人が一生のうちにがんと診断されています。そして日本人の死因の第一位は悪性新生物（がん）であり全死因の約25%（4人に1人）を占めており、いまだに命をおびやかす恐ろしい疾患です。

しかし、がんは早期に発見されれば十分に治すことができます。そして早期発見するためには、定期的ながん検診を受診することが非常に重要です。症状のないうちにがんを早期に発見して適切な治療につなげることが、がんによる死亡のリスクを減少させる最も効果的な手段です。

本講演では、がんによる死因の上位を占める消化器がん（胃がんや大腸がん）を中心に、がんにならないための生活習慣や、がんを早期に発見するための検査法とがん検診の重要性、そしてひとたびがんと診断された場合の治療方法などをわかりやすく解説します。講演をお聴きいただくことで、すこしでもがんによる不安を軽減していただければ光栄です。

参加無料
事前申込不要

次回予定 2027年2月開催予定

お問い合わせ 国際親善総合病院 総務課

TEL：045(813)0221 / E-mail：kokusai@shinzen.jp